

主な内容

- 2 会長年頭の挨拶
- 3 知事年頭の挨拶
- 4 青年部女性部会長年頭の挨拶
平成28年度島根県各種功労者表彰
- 5 全国大会・珠算合格おめでとう
- 6 青年部、女性部だより
- 7 しまね地域資源産業活性化基金採択事業紹介
- 8 商工会ふるさと探訪（川本町）

平成29年 1

商工連しまね

No.318

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL 0852-21-0651
石見事務所
TEL 0855-22-3590
URL <http://shoko-shimane.or.jp>
E-mail shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷：株式会社クリアプラス

太鼓谷稲成神社（提供：津和野町商工会）

謹賀新年

年頭のあいさつ

島根県商工会連合会会長

石飛 善和



新年あけましておめでとうございませう。

会員の皆様におかれましては、平成29年の新春を、健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

本年は「丁酉（ひのと）」です。この意味は諸説あるようですが、『仕事や挑戦してきたことへの結果や果実を勝ち取る！』と言われていました。一昨年来、我々中小・小規模事業者への支援施策が拡充されつつあります。今年こそ「丁酉」にあり、こうした施策を活用し、実益を勝ち取る年にしたいと思っています。

1. 商工会を取り巻く環境

国内経済は、アベノミクスの成果により、雇用や所得環境は、都市部の大企業においては改善しつつありますが、中小・小規模企業が大半を占める地方の商工会地域においては、少子高齢化等の構造的要因や経営者自身の高齢化並びに後継者不在といった内部課題も加わり、事業を継続することすら困難となる厳しい環境が続いています。このような状況の中、国にお

いては、昨年7月に「中小企業等経営強化法」が施行され、本業で「稼ぐ力」を強くするため、生産性の向上や経営力向上への支援がより強化されました。こうした施策・予算を最大限に活用し、各々の企業が自社の強みを活かして事業の持続的発展を遂げるためにも、我々商工会は、厳しい経営環境に立ち向かう企業に寄り添った支援活動を強力に進めねばならないと考えています。

2. 商工会の目指すべき方向

昨年10月19日には『商工会員総活躍』経営の想いを明日へつなごう』をスローガンに、恒例の「商工会しまね県大会」を開催しました。大会では、県内21商工会から、150余人が参加し、各企業の持続的発展と事業継承を積極的に進めると共に、会員総活躍で地域を元気にすることを満場一致で決議したところです。

3. 新しい年の取り組み

本年は、多くの商工会が合併10周年の節目を迎えます。この10年間をしっかりと振り返り、本

来の使命を果たすため、スピード感のある事業展開をお願いします。

そして、疲弊する地域に活力を取り戻す「地方創生」を進めるためにも、行政機関との連携を一層強化し、市町村における「小規模企業振興条例」の早期制定に取り組んで下さい。

連合会といたしましても、商工会と一体となり、経営支援施策を積極的に導入し、経営者の想いを次の世代につなぐ「事業承継」を円滑に進めると共に、事業に携わる商工会職員の意識改革を徹底し「信頼され、役に立つ新しい商工会」を目指して、役職員一丸となって邁進する所存でございます。

4. 結びとして

本年が、商工会にとって実り多き年とするためにも、県内九千余名の会員の皆様、青年部・女性部の皆様と一致団結し、地域社会・経済の発展に貢献してまいりたいと存じますので、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、会員並びに関係者の皆様にとりまして、健康で明るい年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

島根県商工会連合会（商工会名等）

島根県商工会青年部連合会

石飛 善和（出雲）

高橋 大輔（雲南市）

副会長 安部 廣（まつえ南）

副会長 坂根 俊（出雲）

専務理事 田仲 壽夫（隠岐國）

理事 服部 重雄（隠岐の島町）

理事 門脇 榮行（まつえ北）

理事 土江 俊介（奥出雲町）

理事 藤原 敏孝（安来市）

理事 岩中 淳（桜江町）

理事 植田 良二（奥出雲町）

理事 久保 和也（石中央）

理事 高橋 日出男（雲南市）

理事 脇谷 勝規（美濃）

理事 森岡 功武（飯南町）

理事 市川 修平（安来市）

理事 長岡 秀治（斐川町）

監事 江本 鑄基（雲南市）

理事 室家 隆一（出雲）

監事 原田 耕正（銀の道）

理事 岡田 謙二（美郷町）

副会長 大谷 恵美子（津和野町）

理事 上原 幸雄（邑南町）

副会長 森下 勝義（桜江町）

理事 椿 康隆（津和野町）

副会長 石原 富江（東出雲町）

理事 能美 育朗（吉賀町）

理事 青野 幸子（斐川町）

理事 野村 吉秀（隠岐の島町）

理事 古野 房子（桜江町）

理事 今咲 克己（西ノ島町）

理事 高木 恵子（まつえ南）

理事 高橋 大輔（県青連）

理事 野々村 三重子（雲南市）

理事 大谷 恵美子（県女性連）

理事 田中 弘美（出雲）

理事 加藤 勇（東出雲町）

理事 宮本 百合子（邑南町）

理事 榎岡 正明（石中央）

理事 門脇 洋子（隠岐の島町）

理事 松本 正福（まつえ北）

理事 多納 睦子（雲南市）

理事 後藤 英夫（飯南町）

理事 道前 恵（西ノ島町）

「子育てしやすく 活力ある 地方の 先進県 しまね」の実現に向けて

島根県知事
溝口 善兵衛



新年、明けましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい新春をお
迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、島根の誇る地域資源
であります製鉄の伝統技法「た
たら製鉄」が脚光を浴びた年
になりました。

昨年4月には、「出雲國た
ら風土記」が日本遺産に認定さ
れました。

また、島根県出身の錦織良成
映画監督の制作映画「たたら侍」
が、昨年9月にモントリオール
世界映画祭で最優秀芸術賞を受
賞しました。今年に映画の公開
が予定されております。

これらは、地元市町の皆様の
長年のご努力の成果であります。
県としても、これを好機
として、地元市町とも連携し、
「石見銀山」や「たたら製鉄」
など島根の古き良き文化・歴史、
豊かな自然などを国内外に発信
し、今後多くの方にお出
でいただけるよう、誘客につな
げてまいります。

一方で、昨年の10月に発生し
た鳥取県中部を震源とする地震
においては、多くの被害が発生
しました。

改めまして、被災された方々
に心からお見舞いを申し上げます。

さて、日本経済の動向を見ま
すと、緩やかな景気回復が続い
ておりますが、新興国の景気減
速や英国のEU離脱問題、金融
資本市場の変動、さらには米国の
次期大統領の下での経済政策
等の動向などに留意する必要が
あります。

県内経済におきましても、有
効求人倍率の上昇など緩やかな
回復が見られるものの、内外の
情勢に注意が必要であります。

県では、「島根県総合戦略」
や「島根県中小企業・小規模企
業振興条例」を踏まえ、若い人
たちが安心して働ける、魅力あ
る雇用が増えるよう、産業
振興に全力を挙げて取り組んで
いるところです。

中小企業・小規模企業につい
ては、引き続き、アドバイザー
の派遣などによる経営力の強化
を図るほか、円滑に事業を承継
するためのビジョンの作成、新
たな商品開発、人材育成の支援
などを行ってまいります。

また、IT産業の振興につい
ては、Rubyによる優れたビ
ジネス事例を表彰する「Rub

ybizグランプリ」に、国内
外の29社から応募があり、先月
東京で表彰式を行いました。こ
のグランプリを通じて、県内IT
企業が、新たなサービス・商品
を創出し、さらなるITビジネス
の拡大につながるよう支援し
てまいります。

さらに、今年11月には、国内
外の伝統芸能が共演する「地域
伝統芸能全国大会」が、出雲市
と浜田市を舞台として20年ぶり
に島根で開催されます。

今後、地元と連携して準備を
進め、石見神楽など県内各地の
伝統芸能を広く情報発信し、誘
客につなげてまいります。

商工会の皆様には、日頃から、
中小企業の方々への経営指導は
もとより、地域の産業を持続的
に発展させ、地域コミュニティ
の維持につながる取組において
も中心的な役割を担っていただ
いておりますことに、深く敬意
を表する次第であります。

今後とも島根の商工業の発展
と地域経済の活性化のため、引
き続きご尽力を賜りますようお願い
申し上げます。

今年も県民の総力を結集し島
根が持つ強みを生かして、「活
力ある島根」を実現するため、
全力で取り組んでまいります。
皆様のご理解とご協力をお願い
致します。

皆様の益々のご健勝とご発展
をお祈り申し上げます、新年
のご挨拶と致します。

新しく事業を始められる方や中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまの夢の実現、お手伝い。

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまのための政策金融機関です。

新たに事業を始められる方へ

新規開業ローン

中小企業・小規模事業者のみなさまへ

国の事業ローン

お子さまが入学・在学される方へ

国の教育ローン

お問い合わせは

JFC 日本政策金融公庫

松江支店 国民生活事業 TEL 0852-23-2651
浜田支店 国民生活事業 TEL 0855-22-2835

日本公庫

検索



島根県商工会青年部連合会
会長 高橋 大輔

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃は商工会青年部活動に対し深いご理解、ご協力そしてご指導を頂きまして厚くお礼申し上げます。

昨年は、全国商工会青年部・女性部組織化50周年となる節目の年でした。これは昭和41年5月、全国連通常総会において、「青年部・婦人部の全国組織の確立」が承認されてから、50年が経過したことになります。当県では昭和42年10月に島根県商工会青年部・婦人部連合会創立総会が開催され、今年で創立50周年を迎えます。この半世紀の間、青年部・女性部はそれぞれの特性を活かし、地域商工業の振興・発展に貢献してきました。これを記念して、本年11月11日（土）ホテル一畑において、創立50周年記念大会を開催します。この大会を通じて青年部・女性部の使命、果たすべき役割の重要性を改めて認識、共有することで、組織のより一層の強化を誓い、地域経済の振興を図る契機とする大会としたいと考えております。皆様には、是非この記念すべき大会にご参加くださいますよう、お願いいたします。

最後になりますが、この1年が皆様にとりまして辛多き年となりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶



島根県商工会女性部連合会
会長 大谷 恵美子

皆様、新年あけましておめでとうございます。新年にあたり「今年も悪いことが何も起こりませんように!」「平凡でも無事な毎日が送れますように!」皆様方におかれましては、良き1年でありますようにお祈り申し上げます。

昨年11月、震災被害地福島県において、「青年部・女性部全国組織化50周年記念大会」が開催され、全国から部員5千人が一堂に会し、成功裏に終えることができました。主催者の一員として、ご協力いただいた部員の皆様方には厚くお礼を申し上げます。

事業を取り巻く経営環境の厳しさが増し、部員も減少する中、全国の部員が一つになつて、このような大きな事業を成し遂げたことは、ご参加いただいた部員の皆様にも大きな自信と励みとなり、女性部組織の結束力強化に繋がった事と思います。

今年は、9月に「中国四国ブロック交流会」を島根県が主管となり開催する予定です。又、11月には「島根県青年部連合会・女性部連合会創立50周年記念大会」の予定もあり、節目の大会であるため、皆様のご協力を頂き有意義な大会にしたいと思っております。

この2年間、全国女性部連合会副会長として、数々の出会いと有意義な経験をさせて頂きました。この経験を活かし女性部組織の活性化と生き生きと輝いて働く女性部のお役に立てるよう精進して参りますので、本年も宜しくお願い申し上げます。

平成28年度 島根県各種 功労者表彰

11月25日（金）松江市ホテル宍道湖において、島根県各種功労者表彰式が執り行われ、女性団体の活動を通じて本県女性の社会参加の促進や地位向上を推進し本県の発展に寄与された功績により、斐川町商工会女性部長 青野幸子氏が受賞されました。

受賞された青野様のご健勝と今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。



斐川町商工会女性部 青野幸子部長

法人の県民税の法人税割における超過課税の延長について

平成28年10月
島根県税務課

島根県では、法人の県民税の法人税割における超過課税の適用期間を5年間延長することとしました。（適用要件はこれまでどおりです）。

【改正後】平成34年3月31日までの間に終了する各事業年度及び各連結事業年度まで

○超過課税の税率（変更なし）	4.0%
○中小法人等に対する不均一課税（変更なし）	資本金の額若しくは出資金の額が1億円以下で、かつ、法人税割の課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額（2以上の都道府県に事務所等を有する法人にあっては関係する都道府県に分割する前の額）が1千万円以下の法人に対しては、3.2%を適用します。

◆お問い合わせ先

○島根県東部県民センター	法人課税課	TEL0852-32-5621
○島根県西部県民センター	法人・軽油課税課	TEL0855-29-5519
○島根県総務部税務課	課税グループ	TEL0852-22-5892

地方経済の真の活力再生を 目指して

第56回商工会全国大会の開催

第56回商工会全国大会が11月17日（木）、全国から約3000人の会員が参加し、東京NHKホールで盛大に開催されました。本県からは各商工会から37名が参加しました。

今回の大会は、先般アベノミクスの加速化のため政府が取りまとめた、民需主導の持続的な経済成長と一億総活躍社会の実現につながる経済政策を実行するものとし、小規模事業者に寄り添いながら地方経済に真の活力を取り戻し、地域経済の発展に資する重要課題の解決に向けた決意表明を行うため開催されました。

大会は、大会副会長の外山全国連副会長の開会宣言の後、萩生田内閣官房副長官などのご臨席の中、大会会長である石澤全国連会長が冒頭のあいさつで、「地方の小規模事業者にあつては、高齢化や後継者難といった内部課題等、事業継続が困難になる厳しい状況が続いている。」「さらには、商工会地域で未曾有の自然災害が発生しており、経営支援拠点、生活支援拠点と



して機能できるよう組織力の強化を図っていく。」と述べられました。また、来賓からの祝辞の後、森大会副会長より地方経済に波及効果のある経済対策の実施など6項目について意見を表明、大会決議として満場一致で採択されました。

優良商工会等の表彰

各種表彰が行われ、島根県からは次の方々を受賞されました。おめでとうございます。

【全国連合会長表彰】

○事業推進優良商工会等表彰（共済部門）

・商工貯蓄共済
平成27年度保有口数
純増上位3商工会

雲南市商工会

（商工会法施行55周年
特別枠部門）

斐川町商工会

○21世紀商工会グランプリ（奨励賞）

雲南市商工会

○役員功労者 15名

壽山 誠司（東出雲町）	片石 静夫（まつえ南）	武田 克美（まつえ南）	門脇 裕（安来市）	稲田 光男（奥出雲町）	伊藤 收（奥出雲町）	磯田 秀樹（奥出雲町）	藤原 隆廣（雲南市）	江角 千寿（斐川町）	荒木 信博（斐川町）	安食 繁（斐川町）	千代延正喜（桜江町）	井上 信治（桜江町）	玉下 信三（石中央）	川本 哲也（隠岐国）
-------------	-------------	-------------	-----------	-------------	------------	-------------	------------	------------	------------	-----------	------------	------------	------------	------------

○優良常勤役職員 4名

松田 天史（出雲）	竹下 恵美（美郷町）	石田 葉子（石中央）	周藤 俊子（県連）
-----------	------------	------------	-----------

珠算検定合格おめでとう

第183回商工会珠算検定試験が11月20日（日）に全国一斉に実施され、島根県では55名が受験し、42名が合格しました。そのうち満点合格者は3名です。今回は3級までの合格者はいませんでした。

次回は2月19日（日）に実施されます。



農業の明日をつくる
メインバンク

農商工連携に取り組み、6次産業化を目指します。

JALまね

青年部・女性部だより

商工会青年部女性部全国組織化
50周年記念式典および第18回商
工会青年部女性部全国大会福島
大会

11月8日(火)～9日(水)

福島県郡山市「ビッグパレット
ふくしま」において、全国から
約五千人の青年部員・女性部員
が一堂に会し盛大に開催され、
本県の各商工会青年部女性部か
らも総勢59名が参加しました。

本大会は、昭和42年に商工会
青年部・女性部が全国組織化さ
れて50周年という記念すべき大
会です。開催地である福島県を
含めた東北地方は、平成23年東
日本大震災やそれにとまう原
発事故により甚大な被害ととも
にはかり知れない深い悲しみや
憤り、やるせないさをもたらしま
した。5年経った今でも厳しい
避難生活を余儀なくされている
仲間も数多くおり、また風評被
害も根強く残っているため、50
周年という節目の年に当たり改
めて一日も早い復興・再生を強
く望み、全国へメールを発信し
ていくという趣旨で執り行われ

ました。

大会スローガンである「想」
「創」「奏」～ふるさとを想い、
人を創り、未来を奏でる 友よ
ほんとうの空へ～をキーワー
ドに発表された福島県青年部女
性部員3名によるプレゼンテー
ションは、参加者の胸にしっか
りと響き受けとめることができ
ました。

◆商工会青年部・女性部全国組
織化50周年記念にともなう功
労者等の表彰

島根県からは次の商工会青年
部・女性部・部員の方々が受賞
されました。おめでとうございます。

【全青連会長表彰】

○優良青年部

出雲商工会青年部

○青年部功労者

服部 重雄(隠岐の島町)

上林 伸二(邑南町)

久保 勝規(美濃)

【全女性連会長表彰】

○優良女性部

出雲商工会女性部

○女性部功労者

末田百合子(邑南町)

宮本美保子(石中央)

高木 恵子(まつえ南)

高齢者の雇用促進に向けて

高齢者が意欲と能力のある限り、年齢にかかわらずいきいきと働ける「生涯現役社会」の構築に
向けて環境を整えるため、65歳以上の雇用に対する助成金の創設や、雇用保険の適用が拡大されます。

●65歳超雇用推進助成金

支給対象	65歳への 定年引上げ	66歳以上への定年引上げ または、定年の定め廃止	希望者全員を対象とする継続雇用制度の導入	
			66歳～69歳	70歳以上
支給額	100万円	120万円	60万円	80万円

●雇用保険の適用拡大について

平成29年1月1日より65歳以上の方も雇用保険の適用対象となります

詳しくはハローワークにお問い合わせいただくか、厚生労働省ホームページを参照してください。

【ハローワーク所在案内】 <http://www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html>

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心

安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

① 経営者のための 退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同
経営者を含む)または会社等の
役員の方が廃業や退職後の生活
資金、事業再建資金をあらかじめ
準備しておく共済制度です。

② 掛金は 全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済
等掛金控除」として、課税対象所
得から控除できます。

③ 受取時も 税制メリット

共済金の受取は、一括の場合
は「退職所得扱い」、分割の場
合は「公的年金等の雑所得扱
い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時
などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の
差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

中小機構

TEL:050-5541-7171
(共済相談室)

小規模企業共済

検索

www.smrj.go.jp/skyosai

しまね地域資源産業活性化基金

第20回審査会で 21事業を採択

去る平成28年11月1日(火)、

「しまね地域資源産業活性化基金」の助成金交付事業第20回審査委員会がサンラポーむらこも(松江市殿町)にて開催されました。

当日は、申請された企業の担当者の方々が各社の事業計画のプレゼンテーションを行い、審査の結果、21の事業が採択候補となり、11月8日(火)開催の運営委員会により承認されました。

今後、当会は支援機関と連携しながら事業化への取り組みを支援いたします。

平成19年より実施してまいりました当助成金交付事業の公募は今回にて最終を迎えました。20回の公募で合計184件の事業が採択され、島根県内の中小、小規模企業の皆様の新商品・新サービスの開発、販路開拓に活用されました。

採択された事業の概要(順不同)

①(有)森田醤油店(奥出雲町)

【テーマ】奥出雲町産大豆を原材料に用いた「純正醤油奥出雲」の首都圏への販路開拓事業

②中国環境(株)(出雲市)

【テーマ】竹を資源として活用した大容量EDLCを活用した防災、震災対応製品の研究開発事業

③(株)おかや(出雲市)

【テーマ】「出雲黒柿」を素材にした木工芸の新商品の首都圏への販路開拓事業

④(株)出雲木材市場(出雲市)

【テーマ】島根県産木材を使用した自社開発の木製パネルを活用した新商品開発と販路開拓事業

⑤(有)坂根屋(出雲市)

【テーマ】地元の食材を活用した新商品、ミニサイズ和菓子の商品開発と販路開拓事業

⑥アクアフレックス(株)(出雲市)

【テーマ】特許技術を用いた

電解殺菌水・強アルカリ水生成装置の量販型小型機の商品開発及び販路開拓事業

⑦(株)ひかわ食品加工(出雲市)

【テーマ】出雲市産農産物を活用した加工品の新技術を用いた商品改良と新商品開発及び販路開拓事業

⑧(株)大正屋醤油店(安来市)

【テーマ】「梅花酵母」を活用した高付加価値熟成味噌の販路開拓事業

⑨(有)塩津定置(出雲市)

【テーマ】出雲沖で漁獲した朝どれ鮮魚を活用したダシ(粉末・液体)の新商品開発と販路開拓事業

⑩(有)出雲樹脂(出雲市)

【テーマ】プラスチック試作設計技術を活用した新商品「折り折り容器」の販路開拓事業

⑪雲藍(出雲市)

【テーマ】地元の農水産物を活用した燻製商品「イズモーク」のブランド化に向けた商品開発及び販路開拓事業

⑫(株)田部(雲南市)

【テーマ】雲南市産アマランスを活用した加工品の新商品開発及び販路開拓事業

⑬隠岐酒造(株)(隠岐の島町)

【テーマ】隠岐の地酒を活用した小容量商品、セット商品、本みりん代用酒等の商品開発と販路開拓事業

⑭(有)タシロコーポレーション(松江市)

【テーマ】古事記の地域神話を活用した古事記絵本の書籍化と関連グッズの商品開発及び販路開拓事業

⑮有福振興(株)(江津市)

【テーマ】有福温泉を活用した既存施設の有効活用のための仕組みづくりによる観光商品開発と販路開拓事業

⑯協栄金属工業(株)(雲南市)

【テーマ】一貫生産「あなたの夢、形にします」として、一貫生産できる金属加工の独自技術をパッケージ化し県外企業へ発信する販路開拓事業

⑰(株)ちいきおこし(松江市)

【テーマ】松江市アンテナショップオープンに向けた地域資源を活用したオリジナル商品開発と商品改良事業

⑱(株)RC・クリエイティブグループ(松江市)

【テーマ】島根県産の原材料

を用いた自家製パンの新業態、ベーカーリー酒場の研究開発事業

⑲(株)シールドシステム(出雲市)

【テーマ】環境対応型高機能性塗料を用いた高度な塗装技術による新たな防錆施工法の比較塗装試験と販路開拓に向けた市場調査の実施

⑳(株)いいなん(飯南町)

【テーマ】島根県内の山林の竹材、間伐材を活用したバイオマスコロチップ燃料の品質改善のための製造試作機の研究開発事業

㉑(株)金城観光ホテル(浜田市)

【テーマ】美又温泉を活用し、地元食材の提供と合わせた新たな価値提案による観光商品としてのブランド力向上を図る研究開発事業



商工会 ふるさと探訪



★川本町商工会

「石見を領有した小笠原氏」

J R 石見川本駅前には川本町商工会が作成した「歴史史跡案内看板」があります。商工会では、『川本町を元気にするために、地域資源を見直してみよう』との想いから「石見小笠原氏の居城「温湯城」を皮切りに、史跡の探索を始めました。



J R 駅前 歴史史跡案内図看板

737年前、甲斐の国（山梨県北杜市）を発祥の地として、弘安4年（1281年）元の襲来に備え、甲斐源氏の一族で阿波の国（徳島県）の守護職だった初代、

小笠原長親が、石見沿岸の防備警護の功勞の恩賞として、幕府から石州大和村の「村の郷」を加封加増され、石見小笠原氏の初代として陣取りました。そして、石見国邑智郡を加領され、川本の地を領有しました。

2代家長、3代長胤は功績により「赤城」と「温湯城」の地を賜り、4代長氏が観応元年（1350年）に「温湯城」を完成し、村の郷より居城しました。

14代長雄が毛利元就に攻略され、永禄2年（1559年）尼子軍の援軍が江の川の洪水で渡川できず退却したため、毛利軍の軍門に下りました。

15代長旌は天正13年（1585年）丸山城を築城し入城しましたが、その後、豊臣秀吉の山城禁止令により山城に居城することができなくなり、塾居となりました。

この石見小笠原氏の特筆すべき点は、15代311年間の永きにわたり、川本の地に息づいて来たことは驚くべき史実であるということです。また、「銅が丸鉾山」や

「石見銀山」の実質の支配は、大内↓尼子↓大内と変遷したが、探掘現場は小笠原氏に任せられ、鉾山探掘技術集団氏族として深く関わり、川本の地に「温湯城」と「丸山城」を築城して領有してきた点です。

現在も川本町内を始めとして、出雲市や松江市に流れをくむ氏族がおられ、平成27年3月には「全国小笠原サミット」を開催して発祥の山梨県を始め多くの方に川本に参集して頂きました。

そして、平成28年4月には「丸山城」が島根県指定史跡に登録されました。今後はこの歴史的な地域資源を生かしたモノづくり、町づくりをすすめて、元気な川本町を目指します。



「温湯城」探索ツアー

謹賀新年

本年も何とぞよろしくお願い申し上げます



島根県支部：松江市西津田5-1-7 ☎：0852-26-5270
本部：福岡市博多区東比恵2-15-25 ☎：092-441-5901

地震などの天災による損害も補償する！ 休業対応応援共済

- 地震・津波、台風の時も対応でき、事業再開にかかる費用にお使いいただけます！
- 事業再開時には迅速に共済金をお支払いします！

お申し込み、ご相談は県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合

☎ 0852-21-0249

元受団体 全日本火災共済協同組合連合会

社員の皆様の福利厚生をサポートします！

ジョイメイト
（一財）島根県東部勤労者共済会
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階
TEL: 0852-28-6555 FAX: 0852-28-6575
WEB: <http://www.joymate.or.jp/>

健康診断
6,000円
補助

各種
チケット
購入補助

旅行
割引

永年勤続
5年に1度
5,000円～
10,000円
給付

会費は
1人月額
1,000円

割引指定店
割引

その他
祝い金・見舞
金等給付

ジョイメイトいわみ
（一財）島根県西部勤労者共済会
〒697-0026 島根県浜田市田町1711
TEL: 0855-23-5365 FAX: 0855-23-5389
WEB: <http://www.sw-kyosai.or.jp/>

集まれば、省エネ。



家族みんながこたつを囲んで、一緒に過ごす。
 そんな和やかなひとときが、省エネにつながります。
 例えば食後の団らんの時間、
 家族みんながひとつの部屋に集まれば、
 エアコンや照明、テレビなどの電気の使用を
 減らすことができます。
 さらに家族との楽しいひとときが、
 心の中で温めてくれるはず。
 この冬「家^{いっかだん}暖らん」してみませんか。

家庭でできる省エネ情報はこちら

中国電力

検索

中国電力株式会社 <http://www.energia.co.jp/>



中小企業経営に関するご相談は 島根県信用保証協会へ!

島根県信用保証協会は、お客様1社1社に寄り添い、
最適な経営支援プランご提供いたします。

どんな小さなことでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

サポート1

経営に関するご相談は 何でも相談 ホットライン

経営に関する様々な悩み、抱え込まずに当協会と一緒に考えてみませんか。当協会をご利用中でない方、創業予定の方でも無料でご利用いただけます。

電話・FAX共通

シエン ゴシナイ
0120-40-5471



本店営業部
TEL 0852-22-2837
浜田支店
TEL 0855-22-0833

サポート2

女性相談窓口 チーム・ エスポワール

女性相談員 による相談窓口です。女性ならではの観点・感性を生かした対応やアドバイスを心がけ、より親しみを持ってご相談していただけるよう取り組んでいます。

相談窓口

下記本支店までご連絡ください。

出雲支店
TEL 0853-21-4998
益田支店
TEL 0856-22-4567

サポート3

専門家派遣 スキルアップ サポート

専門的な知識と経験を有するスキルアップサポーター（専門家）を無料で派遣し、目標の実現や課題解決に向けたお手伝いをします。

例えば…

- 人気が出るメニューを考えてほしい
- 今より安い仕入れはないだろうか
- 従業員の接客態度を向上させたい
- 効果的なホームページを作りたい など

相談料、診断料等はいただきません。
詳しくはホームページをご覧ください。

島根県信用保証協会

検索

CreAplus inc.

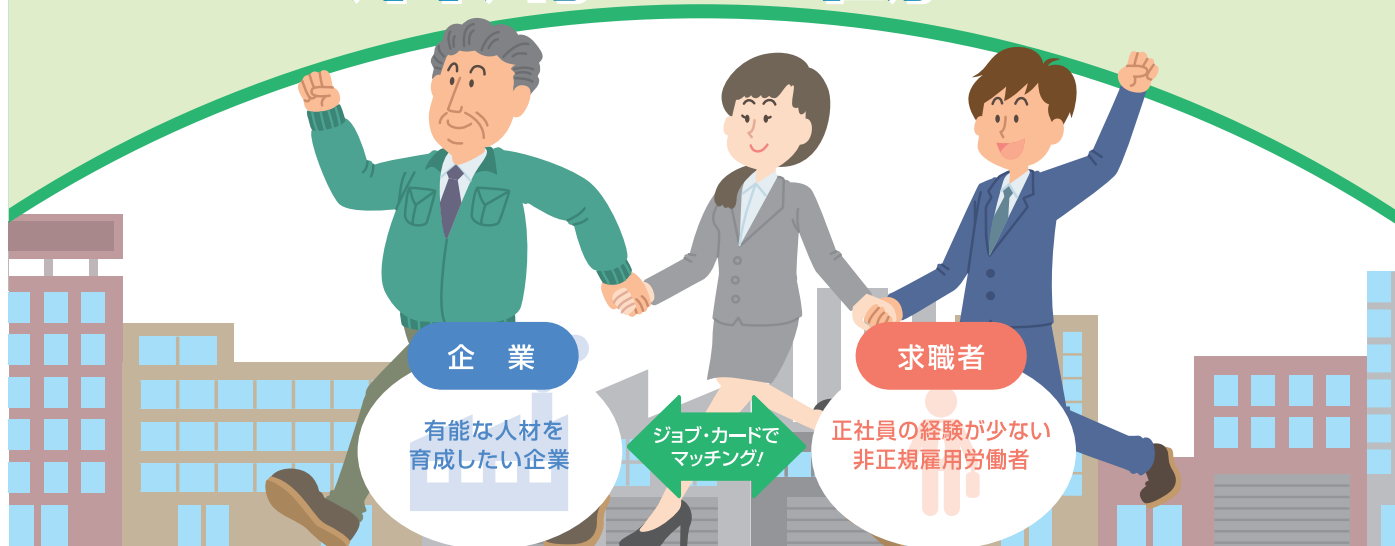
株式会社 クリアプラス



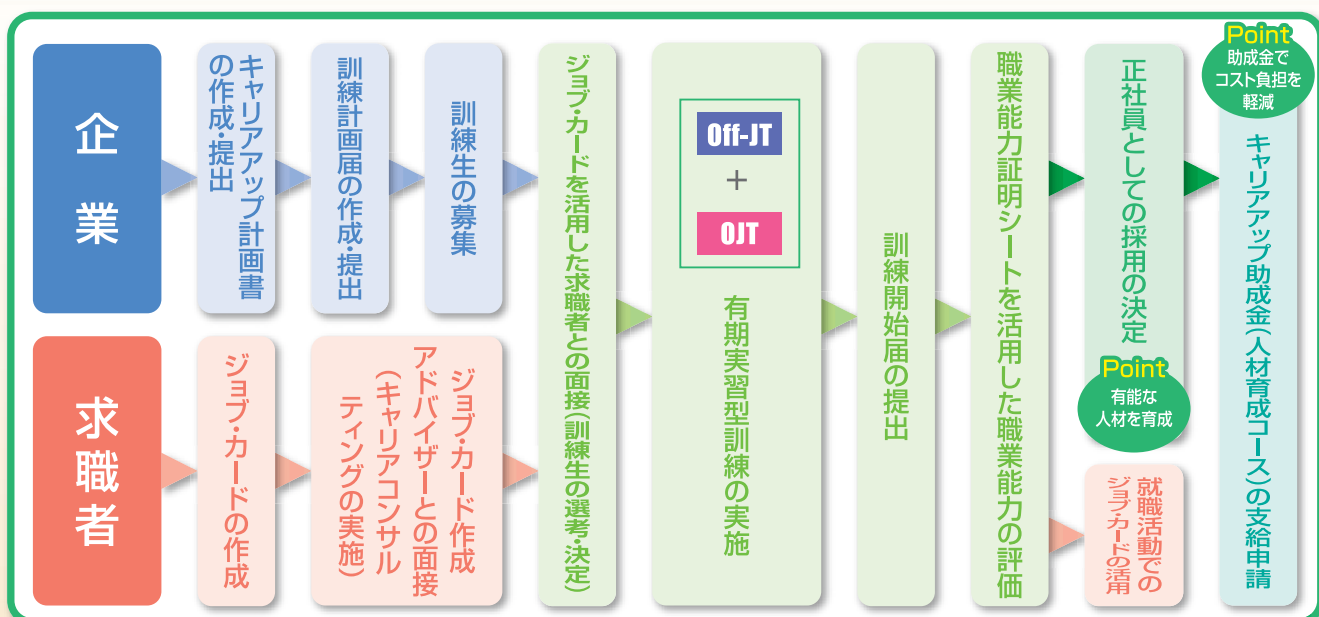
本社 〒690-0048 松江市西嫁島一丁目5番17号 TEL 0852-21-3476 FAX 0852-21-3866
 斐川工場 (出雲営業所) 〒699-0555 出雲市斐川町坂田564 坂田工業団地 TEL 0852-21-3849 FAX 0853-63-3855
 会館事務所 〒690-0887 松江市殿町19-1 島根JAビル内 TEL 0852-21-3865 FAX 0852-24-1315
 浜田営業所 〒697-0034 浜田市相生町3889 TEL 0852-21-3890 FAX 0855-24-8223

経営者の
皆様へ

有期実習型訓練の 活用のお勧め



自社のニーズに合った人材を育成できます!



終了後に支給される助成金でコスト負担を軽減!

ジョブ・カード

職業能力を証明するA4判の大きさの3種類のシート(①キャリア・プランシート、②職務経歴シート、③職業能力証明シート)です。

有期実習型訓練

ジョブ・カードを活用したOff-JT(座学等)とOJT(実習)を効果的に組み合わせた3カ月以上6カ月以内の職業訓練。有能な人材を育成したい企業と正社員の経験が少ない求職者とのマッチングを促進する国の制度です。

全国各地の地域ジョブ・カード(サポート)センターでは、ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練を実施する企業を支援しています。

お問い合わせは

松江商工会議所 島根県地域ジョブ・カードセンター
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル5階
TEL (0852) 59-9420 FAX (0852) 59-9421